

ボンドマー ライトレスⅡ

2-2パック
キャンペーン

数量限定

2025.7.22(火) > 8.20(水)

●単品A液…3mL × 2 ●単品B液…2.4mL × 2

¥14,800 標準医院価格

※本キャンペーン品はリフィルです。付属品(ミニブラシ、混和皿)は付属しておりません。

塗布後
待ち時間
なし光照射
なし

幅広い用途・材質 に ひとつの操作

ボンドマー ライトレスⅡは、ボンディングとプライマーの機能をあわせもつマルチユース型のボンディング材です。



【使用可能な材質】

■エナメル質 ■象牙質 ■CAD/CAMハイブリッドレジン ■ニッケイ酸リチウム ■その他シリカ系セラミックス ■ジルコニア ■アルミナ ■陶歯 ■ファイバーポスト ■ハイブリッド型硬質レジン ■コンポジットレジン ■金銀パラジウム合金 ■コバルトクロム合金 ■チタン合金 ■ニッケルクロム合金 ■ステンレス合金 ■金合金 ■銀合金

※ボンドマー ライトレスⅡ 歯科用象牙質接着材/歯科セラミックス用接着材料/歯科金属用接着材料(管理医療機器) 認証番号303AFBZX00024000

※一部キャンペーンを実施していない地域もございます。ご了承ください。※価格は2025年7月現在の標準医院価格です。消費税は含まれておりません。※数に限りがありますので期間中でも打ち切らせていただく場合がございます。

ボンドマー ライトレスⅡ 2-2パック キャンペーン 注文書

貴歯科医院名

お名前

ボンドマー ライトレスⅡ
2-2パック キャンペーン

[キャンペーンコード: 15307]

セット

ご住所 〒

お届け歯科商店名

TEL ()

弊社にご提供いただきました個人情報につきましては、弊社「個人情報保護方針」に従って厳正に管理し、ご本人様が拒否された場合を除いて、製品・サービスのご紹介を含むマーケティング活動に利用させていただきます。

株式会社トクヤマデンタル

お問い合わせ・資料請求 インフォメーションサービス

受付時間

9:00~12:00/13:00~17:00
(土日祝日を除く)

本 社 〒110-0016 東京都台東区台東1-38-9

0120-54-1182

ミックス
証]責任ある森林
管理を営んでいます
FSC® C017982

防湿が難しい根面う蝕に おけるコンポジットレジン修復に —#14,15,16近心の根面う蝕—



福岡歯科大学
口腔治療学講座
歯科保存学分野 教授
松崎 英津子 先生

65歳男性。上顎右側臼歯部の審美不良を主訴に来院。#14-16近心CEJ付近歯肉縁上に、歯肉退縮を伴う根面の露出と同部にう窩の形成を認めた。#16は近心の根面にコンポジットレジン修復が施されていたが、二次う蝕の発症を認めた。根面う蝕の色は茶色、う蝕の最深部は軟らかく、活動性根面う蝕と診断し、コンポジットレジン修復を行うこととした。#16は補修修復とした。ラバーダム防湿が難しく簡易防湿下で処置を実施、可能な限りの術野汚染防止の目的で外科用吸引管および排唾管を使用した。歯面処理には、待ち時間・光照射不要で直ちにコンポジットレジン充填操作への移行が可能であること、#16の既存コンポジットレジンに対する前処理も同時に可能であること、さらには#14に形成した窩洞の範囲が歯冠の頬舌の幅1/2近くまで及び光が届きにくいと考えられたことから、化学重合型のボンドマー ライトレスIIを用いた。#14窩洞はやや深く、充填には処置時間の短縮を目的としてバルクフィルコンポジットレジンを選択した。術後、周囲の色調に対して自然な調和が得られている。歯間部のサイズに適した歯間ブラシの使用や動かし方などの清掃指導を強化した。



図1
術前の口腔内写真。
#14, #15, #16近心の根面露出と同部にう窩の形成を認める。活動性根面う蝕と診断した。#16には既存のコンポジットレジン修復の二次う蝕を認めた。



図2
う蝕除去後。歯質の最大限の保存と歯肉損傷の防止に配慮し、小さめのスチールラウンドバーおよびスプーンエキスカを用いてう蝕を慎重に除去(う蝕検知液の併用)。



図3
#14の根面う蝕は歯肉縁に近接しており、血管収縮剤を浸透させた歯肉排除用綿糸を用いて歯肉を排除。



図4
#16はリン酸エッチング後、ボンドマー ライトレスIIを用いて歯面および既存のコンポジットレジンに対する処理を同時に行う。



図5
#14, #15にボンドマー ライトレスIIを用いた歯面処理を行う。



図6
歯面処理後待ち時間なし、エアブローを行う。



図7
エアブロー後。簡易防湿下であるため、直ちにコンポジットレジン充填操作に移行する。



図8
#16フロアブルコンポジットレジン充填、その後光重合。



図9
#15フロアブルコンポジットレジン充填、その後光重合。



図10
#14コンポジットレジン充填。窩洞は深く、頬舌的範囲も広いためバルクフィルコンポジットレジンを使用し、その後光重合。#13はデンポラリーククラウン装着中であり、操作性向上のため一旦除去して充填した。



図11
#14, #15, #16 形態修正後、次回研磨。



図12
術後1カ月。TBIによりブラークコントロールは良好。周囲との自然な色調調和も得られている。

歯科医療従事者向け 情報サイト +TD

接着修復についての動画を閲覧できます！

下記動画は歯科情報サイト「+TD」へご登録(無料)いただくことで閲覧可能となります。「+TD」では動画以外にも記事、セミナー情報など様々なコンテンツを掲載しています。

会員登録は
こちらから！



接着修復を長期的に
維持・安定させるために

オーラルケアクリニック千葉
岩井デンタルオフィス 岩井 泰伸先生

#1



ジルコニア
セラミックスにおける
接着手順

高垣 智博 先生

朝日大学歯学部 歯冠修復学 非常勤講師/東京科学大学 口腔医学分野 非常勤講師

